

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	東部農林振興センター	氏名	田中律子
派遣先 団体名	松江市出雲郷公民館		
<p>◆研修日時及び内容</p> <p>○このたび、縁あって、出雲郷公民館の夏祭り等のお手伝いをさせていただくこととなりました。</p> <p>(1) 7月20日(金) 19:30~20:30 「運営委員会」</p> <p>公民館主催行事は、29名からなる運営委員さんと職員さん(2名)の話し合いにより準備が進められます。今夜の議題は、「子どもの集い」と「盆踊り」。私も、自己紹介も兼ねて参加させていただきました。…が、運営委員さんは経験者ばかりで、事前準備や当日の進行も「昨年と同じ感じをお願いします。」といった説明のみ。当日、役に立つのだろうか？不安だなあ…。</p> <p>(2) 7月24日(火) 8:30~15:30、25日(水)9:00~15:30 「なかよし公民館」</p> <p>「なかよし公民館」とは、東出雲町の4つの公民館が連携して実施する、町内の小学4年生を対象にした夏休みのイベントです。出雲郷小学校からは33人の参加がありました。</p> <p>[初日]</p> <p>子どもたちは地元の公民館に集合し、マイクロバスで揖屋公民館へ。そこで、町内の小学4年生が一堂に会し、町内の名所旧跡を巡ったり、スポーツをしたりして親交を深めました。</p> <p>揖夜神社や黄泉比良坂など、気にはなっていたけど訪れたことのない場所に、ガイドさんの説明付きで案内してもらえるなんてちょっとラッキー！しかし、ガイドさんの説明は4年生には少々難しかったよう。残念ながら、多くの子どもたちは退屈そうでした。</p> <p>[二日目]</p> <p>各公民館で独自の体験メニューが実施されました。出雲郷公民館では、近所の畑をお借りして野菜の収穫体験した後、流しそうめん作り。昼食後は、地元NPOさんの指導の下、「縁結びだるま」作りを体験しました。</p> <p>野菜収穫では2班に分かれ、オクラの収穫、畑の草取りを交互に行いました。とっても暑い日でしたが、競争するように草取りしていた子どもたちに感心。そうめん流しも、「調理班」と「設営班」に分かれ、準備を進めました。そうめん流しは大盛況！みんなが奪うように食べ、中にはほとんど食べられなかった子も…。急遽、おにぎりを調達する羽目に。午後の縁結びだるまづくりでは、素早く作って庭に遊びに行く子、じっくり時間をかけて丁寧に作る子など、様々な子がいました。</p> <p>(3) 7月28日(土) 9:30~11:30 「子どもの集い」</p> <p>「子どもの集い」とは、幼児～小学生を対象とした公民館主催の読書推進事業のこと。今回で28回目となり、すっかり公民館の恒例行事となっています。今回は、現在、神話博が開催されていることから「神話」をテーマとした本の読み聞かせが行われました。</p> <p>日頃から町内で読み聞かせボランティアをされている「ひだまり」の皆さんに交じって、私も</p>			

読み聞かせを体験。なんだか恥ずかしい…。子どもたちにうまく伝わったかなあ…(-_-;)

(4) 8月12日(日) 18:00~19:30 「盆踊り準備」

公民館夏の一大イベント「盆踊り」は、毎年8月13日の夜に開催されます。子ども向けの夜店を開くため、前日は、ヨーヨー作り、当てくじ作りといった準備を行いました。

(5) 8月13日(月) 9:00~12:00、17:00~23:00 「出雲郷地区盆踊り・花火大会」

盆踊り当日の午前中は会場準備。テント、盆提灯、照明、音響などの設営を行います。「暑い中で力作業、頑張らないと！」と意気込んだものの、今日にかぎって絶不調。屋外で1時間ほど作業しただけでめまいが…。こんなに弱かったっけ？どうやら軽い熱中症になっらしく、昼過ぎまで公民館の和室で静養することに。一体、何しに来たんだか。きっと「使えない公務員」って思われてる。ま、マズイ…。

夕方には体調も回復したため会場へ。19時、いよいよ盆踊り本番。集客が心配されましたが、降ったり止んだりの空模様の中もお客さんが集まってきて、子どもたちは屋台の当てくじやヨーヨー釣りを楽しんでくれました。ステージでは、バンド演奏やじゃんけん大会が行われましたが、次第に雨が強まり、花火を上げきった段階で盆踊りは中止となりました。ちょっと残り残念な結果でした。

① 研修の感想

知人の誘いがきっかけで、初めて「もっと現場を知る研修」に参加させていただきました。

近年、公民館活動が盛んになっていることは仕事の関係上、よく聞く話ではありましたが、実際に公民館に関わることは皆無でしたので、研修の場として「公民館」を選ばせていただきました。

お世話になった「出雲郷公民館」は、平成21年度に建てられた新しい公民館で、児童クラブが併設されており、出雲郷小学校にも近いことから、いつも子どもたちで賑わっていました。また、地域の方々も気軽に公民館に立ち寄られており、「困ったことがあれば公民館に相談してみよう。」という雰囲気になっているようです。(時には人生相談まで受けてしまうことも!?)

出雲郷公民館は人が集まる要素(基盤)が整っていますが、一番の要因はこのスタッフにあると感じました。館長さん、主事さんともに「いつも人のいる公民館に」をモットーに、勤務時間をやりくりして公民館運営をされています。「地域のために」という熱い思いが住民の皆さんに伝わり、実際に「人がいる公民館」になっているのだと思いました。

松江市においては、「旧町村に1公民館」という考えもあるようですが、出雲郷公民館のように活気づいている公民館が「貸し館」化されないよう祈念するばかりです。

最後に、短い時間ではありましたが、山崎館長さん、和泉主事さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。また、遊びに寄らせてください。

② その他特記事項